

○基本理念

「すべての教育活動は、子どものために在り、すべての教職員は子どもとともに在る」
 「子どもの可能性を最大限に引き出し、人として豊かに生きる基本を育てる」

○めざす児童像（学校教育目標；心豊かなたくましい子の育成）

- 健康で元気な子 ・規律を守り、粘り強く最後まで取り組む子。進んで仕事をする子。
- 明るく強い子 ・相手のことを考え行動できる子。感謝の心をもつ子。
- よく考える子 ・話をよく聞き、自分の考えを持てる子。自ら考え課題解決に取り組む子。

【個を輝かせる】子どもの自主・自立を促すために、学校教育活動すべてにおいて、自ら考え行動できるよう指導・支援する。

○めざす学校像（感動と楽しさのある学校・笑顔いっぱい、夢いっぱいの学校）

- ・子どもが行きたくなる学校 → 心地よい居場所があり、安心して過ごせる学校
- ・子どもに力がつく学校 → 学ぶ楽しさが味わえ、基礎基本の確実な定着と考える授業
- ・保護者・地域とともに歩む学校 → 誇りと信頼がもてる学校

○めざす教師像（明るく、元気で、はつらつと）

- 信頼** ・子どもの愛情にあふれ温かく確かな子ども理解に努める教職員
 - ・指導力、職能を磨き続ける教職員
 - ・教職員としての使命を自覚し常に自らを律する教職員
- 協働** ・人間性豊かな教職員
 - ・教育公務員、組織の一員として自らの責任を果たし、高い危機管理意識を持ち続ける教職員
 - ・智慧を出し合い、共に認め支え合う教職員

○具体的方策

○人権教育・支援教育

- ・自尊感情を高める取り組みの充実
- ・人との関わり方の能力を育成し、自他を思いやる心の育成（自己決定力、自己肯定感、善悪の認識）
- ・ユニバーサルデザインの観点を取り入れ、どの子にもわかりやすい指導の工夫
- ・全校体制による支援教育の理解
- ・保護者や関係機関との連携を密にした指導の充実

○生徒指導・健康教育

- ・学校のきまり等に即した統一した指導の徹底。
- ・「望ましい生活習慣」の形成と定着を図る個に応じた指導・支援の継続徹底
- ・いじめや不登校等の早期発見・即時指導、継続的観察の徹底
- ・体力づくりと健康、食育の充実

○学習指導

- ・自ら学ぶ力、考える力、表現力の育成
- ・個に応じた指導を実施「一人一人の学力向上のために」
- ・ICTを活用した授業実践の継続と発展
- ・学びの自立に向けた家庭学習の充実と保護者との連携

○開かれた学校づくり

- ・地域等の教育資源を導入した教育活動の推進（外部人材の活用）
- ・学校だよりやホームページ等を活用した情報発信による学校教育の啓発
- ・保護者、学校協議会等による学校評価の実施と結果の公表及び結果を生かした学校運営

○学校事務及び教育環境の整備と充実

- ・各学年・各係との有機的連携を通じて、教育効果の向上と学校運営の円滑化、適正な教育条件の整備
- ・美しい学校及び安心・安全で豊かな学校環境の実現

今年度の重点

教職員が互いの力を発揮し、認め合い、高めあう学校
(やりがいと責任)

【対話・コミュニケーション】

チームで仕事をするとは、一人で仕事を抱え込まず、他人にも仕事をかかえこまさない仕事の仕方のことである。ここではどんな仕事も、自分一人でやっているのではないという理解がとれている。また、些細な問題もチームに上げ、チームで解決すべきことはチームで解決することとする。

【ベクトルを合わせる】

全員の力が同じ方向に向き、結集したとき、何倍もの力となって予想だにしない成果を生み出すことができる。

【考え方×能力×熱意×工夫】

教職員が互いに、それぞれの情熱と経験を生かして切磋琢磨し、ライフステージに応じた個性と指導力を発揮することにより、チームとしての学校力が向上する。

【先手必勝】

危機は、事件・事故・災害のみならず、子どもの学習や行動における課題、保護者からの苦情など、日常のすべての学校生活の中にひそんでいることを認識し常に準備する。言われる前に考え、行動する。

チームワーク フットワーク ネットワーク ハートワーク ヘッドワーク